

平成 28 年度大学院教育学研究科オリエンテーションにおいて



2016 年度のスタートの時期になりました。

1 年次だった皆さんは、今年は修了に向けての準備の年になります。

2 年の在籍というのは、極めて短いということです。

新しく入学された 4 人の皆さんは、晴れがましい気分だと思います。

幸いに、本研究科は現段階では人数が少ないので、それを最大限生かして勉学ができます。

卒業後の計画はそれぞれ違うと思いますが、2 年間の過ごし方をきちんと計画されるとよいと思います。まず最初にすべきこととして、中心になる指導の先生を選択する必要があります。

2 年間の就学を体系だったものとするため、修士論文を柱にして毎年の発表会が組まれています。大学院の生活は、修士論文の完成をゴールとしたプロセスとなります。

卒業後、教員として出ていく場合には、それに加えて採用試験対策も進める必要があります。

大学院本来の学習と卒業後の就職準備とをどううまく調整するか悩まれると思いますが、指導の先生の指導助言を受けながら、2 年後には首尾よく卒業されることを期待します。

研究科長
葉養正明